

広島商船高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	芸術
科目基礎情報						
科目番号	0026		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般教科		対象学年	1		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	高校生の音楽 (教育芸術社)					
担当教員	前田 弘隆					
到達目標						
(1)音楽に関する知識や技術を身に着け、音楽的な表現の能力を養う。 (2)音楽に関する基礎的な知識や法則を理解する。 (3)時代ごとの音楽の様式や楽曲の特徴を理解し、鑑賞によって音楽の良さや美しさを感じ取る。 (4)音楽の歴史を考察し、音楽の文化的意義を理解する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	歌詞の内容や楽曲の背景h拝啓・構成を曲想から感じ取り、イメージを持って歌うことができる。		歌詞の内容や楽曲の背景を、イメージを持って歌うことができる。		歌詞の内容や楽曲の背景が理解できない。	
評価項目2	楽譜の読み・書き、楽譜からの情報の読み取りができる。		基本的な楽譜の読み・書きができる。		基本的な楽譜の読み・書きができない。	
評価項目3	楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解し鑑賞できる。		楽曲の文化的・歴史的背景を理解し鑑賞できる		鑑賞する楽曲の特徴が理解できない。	
評価項目4	音楽の歴史を考察し、音楽の文化的意義が理解できる。		音楽の歴史を考察し、それぞれの時代の特徴が理解できる。		それぞれの時代の歴史的特徴が理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	芸術の幅広い活動を通して、感性を高め音楽と社会の関わりを学び、優しさと思いやりに満ちた心を育成し芸術文化についての理解を深める。					
授業の進め方・方法	講義と歌唱実技、鑑賞とによって授業を進める。					
注意点	(1)課題は必ず期限内に提出すること。 (2)小テストを実施するので、復習をしておくこと。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	1.校歌		1-(1)校歌から見えてくる、地域や学校との繋がりを理解する 1-(2)イメージを持って、声の音色や強弱、旋律の特徴などを生かして歌うことができる	
		2週	同上		同上	
		3週	2.楽典		2-(1)楽譜の読み方・書き方が理解できる 2-(2)楽譜の情報をより取ることができる 2-(3)音符と休符の音の長さが理解できる上	
		4週	同上		同上	
		5週	同上		同上	
		6週	同上		同上	
		7週	中間試験			
		8週	答案年客と解説			
	4thQ	9週	3.鑑賞		3-(1)演奏者による表現の特徴を理解できる。 3-(2)楽曲の文化的・歴史的背景、声や楽器の音色の特徴を感じ取って鑑賞できる。	

		10週	同上	同上
		11週	同上	同上
		12週	4.西洋音楽史	4-(1)～(4)それぞれの時代背景と特徴が理解できる。
		13週	同上	同上
		14週	同上	同上
		15週	学年末試験	
		16週	答案返却と解説	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	10	0	0	10	10	100
基礎的能力	70	10	0	0	10	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0